

2016年(平成28年)

9/25

No. 1112

# 東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人  
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8  
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》http://www.totokyo.or.jp/

50年の  
歩み  
あの時  
(最終回)



公益法人制度改革に伴い、一般または公益社団法人への移行を迫られ、

## 一般社団法人へ移行

平成25年



東ト協は、平成25年4月1日付で一般社団法人に移行した。これに伴い、東ト協の活動が可能な一般社団法人への移行を選択した。同日、東ト協会館1階ロビーで、当時の東ト協会長をはじめ各副会長、副会長をはじめ各副会長により、新法人名の除幕式を行った(写真)。

その後、外部の任意団体だった各支部の位置付けについて検討。26年5月の理事会で、主体的な支部運営が可能な「東京方式」により、内部組織化する方針を決定した。これを27年4月1日、法的・社会的に認められた「公認支部」発足式を開催。同日付で内部組織化し、本部・支部の一体化を実現した。今年で創立50周年を迎え、次の半世紀へ歩み出すことになった。

## 第61回 事業者大会

# 「交通事故の撲滅」へ 事故防止大会



関東トラック協会(会長・千原武美東京都トラック協会)は9月15日、茨城県水戸市の水戸プラザホテルで第61回事業者大会を開催し、関東1都7県の会員事業者など400余人が参加した。大会では各都県の事業者が連携、協力して交通事故防止に取り組むため、「関東ブロック事故防止大会」を開催。事故撲滅への取り組みと、生活と経済のライフライン」の役割を果たす旨の大会宣言を採択した。

## 「ライフライン」の役割果たす

大会では冒頭、今年1月に逝去した前会長・故大高一夫氏(前東ト協会長)に黙祷を捧げた後、千原会長があいさつに立ち、「安全・安心の確保は、運送業界全体にとって最大の使命」と強調し、各都県の連携した取り組みを呼びかけた(別掲)。大会はスローガンとして、「荷主との協働による長時間労働の削減を図ろう」「交通・労災事故の

## 千原会長あいさつ(要約)

業界の課題となつてくる取引環境および労働環境については、厚生労働省・国土交通省が主体となつて、各県の地方協議会のほか、中央に「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」が設置されている。現在、パイロット事業



千原会長

## 「安全・安心」の確保 課せられた最大の使命

東ト協は、平成25年4月1日付で一般社団法人に移行した。これに伴い、東ト協の活動が可能な一般社団法人への移行を選択した。同日、東ト協会館1階ロビーで、当時の東ト協会長をはじめ各副会長、副会長をはじめ各副会長により、新法人名の除幕式を行った(写真)。

江森委員長



事故防止大会を開催した。事故防止大会は26年度事業者大会で初めて開催し、今回で2回目。27年度大会は豪雨で中止。



事故撲滅へシュプレヒコール

## 紙面あんない

厚労省、業務改善助成金を拡充  
東ト協、総務・労務厚生各委員会  
第16期物流経営士課程・修了式  
各支部「トラックの日」PRイベント  
東京都合同総合防災訓練に参加

7 5 5 4 3

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用

## 故大高氏らに感謝状

縮役が、それぞれの取り組みを紹介した。また自動車安全運転センター安全運転中央研修所の太田耕平副参事・理論代表教官が、「トラック」による事故を防止するための指導の要点」と題して講演した。

この後、各都県トラック協会長などが壇上に上がり、関東圏事故防止検討会の江森委員長をコッーに、参加者全員で「トラック業界から交通事故を撲滅するぞ」とシュプレヒコールし、事故防止の徹底を期した。事業者大会では、こう

## 秋の全国交通安全運動

9月21〜30日

## 「10の施策」推進へ 特別委設置を承認

東ト協 第2回 常任理事会  
東ト協は9月12日、全ト協ホールで平成28年度第2回常任理事会を開催し、第3回理事会(9月26日開催)への提案議題として、教育研修・防災センター特別委員会と組織などの教育訓練施設設置構想を打ち出した。また、職員の育成や待遇の

見直しなど、本部組織の仕組みを改善する方針だ。これら施策の推進に向けて、会長の諮問機関として2つの特別委を設置することにした。このほか、報告事項として創立50周年記念事業の内容や「トラックフェスタ TOKYO 2016」の開催概要、および千原会長の「10の施策」について説明した。また、「10の施策」の一環である会員増強プロジェクトについて、担当の佐久間恒好副会長(プロジェクトリーダー)が説明し、加入促進への取り組みに協力を要請した。

## 軽油の価格

|             |            |
|-------------|------------|
| ☆スタンド       | 平均 = 91.6円 |
| ☆ローリー       | 平均 = 77.4円 |
| ☆元売り発行カード   | 平均 = 88.0円 |
| ☆ディーラー発行カード | 平均 = 84.1円 |

10月当りの  
軽油価格  
8月分  
(東ト協調べ)

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

## 関ト協事業者大会

## 来賓あいさつ

る姿勢が大事」と

指摘。また準中

型自動車免許の

創設を「チャンスと捉え

採用・育成に努めていた

だきたい」と述べた。

その上で、山陽自動車

道でのトラック事故など

を踏まえ、「何と言つて

抑制や労働力確

保、さらに「安全

安心」の確保に

向けた取り組み

を呼びかけた。

関運局の持永局長は、

業界課題について「長時

間労働の抑制に努める必

要があり、ドライバー不

足も深刻な状況。関係者

が力を合わせて何でもや

災補償」状況に言及。道

も安全・安心の確保が重

要」と強調し、取り組み

強化を求めた。

茨城労働局の西井裕樹

局長は、「過労死等の労

保を含めて労災防止に取

り組んでいるとした。

茨城県警察本部の森島

貞一交通部長は、同県の

誇れない問題として、交

通事故死者数が全国で5

番目に多いことなどを挙

げる一方、誇れることと

が、いずれも約2割と多い。

このため検討会では、事

故の傾向や防止するため

の注意・遵守事項を取り

まとめ、啓発チラシを作

成した。

さらに交差点事故

防止のため、ヒュー

マンエラーによる事

故リスクをカバーす

る観点から、右左折

事故防止支援装置や

## 交差点での事故防止へ

## 死角対策装置の普及を

江森委員長は、こ

うした取り組みなどを説

明した上で、第10次交通

安全基本計画では、事故

の起きにくい環境整備と

して、衝突被害軽減プレ

ーキやドライブレコーダ

ーなどの普及が示されて

いると指摘。「検討会で

## 関東圏の事故防止

## 対策検討会・報告



江森委員長

関ト協が第61回事業者

大会で開催したブロッ

ク大会では、「関

東圏における自動車事

故防止対策検討会」の取

組みについて、同検討会

の江森委員長(東京都

トラック協会副会長)が

報告。交差点での右左折

死亡事故のうち、追

突事故と右左折事故

が最も多いとし「過重

労働対策が喫緊の課題」と



橋本氏



持永氏

## 「安全・安心」を最優先に

## 労働環境改善へ適正運賃を

も安全・安心の確保が重

要」と強調し、取り組み

強化を求めた。

茨城労働局の西井裕樹

局長は、「過労死等の労

保を含めて労災防止に取

り組んでいるとした。

茨城県警察本部の森島



西井氏



森島氏



星野氏

## 大会宣言

我々トラック運送事業

者は、国民生活や産業活

動を支える公共物流サ

ービスの担い手として、

その重要な使命を果たす

べく、日夜懸命に努力し



## 東京しごと財団 人材力支援事業

## 採用・育成支援コンサル企業公募

## 東ト協

東京都トラック協会

は、東京都の外郭団体東

京しごと財団」の委託事

業として、団体課題別人

材力支援事業を実施する。

この一環としてまず、

人材採用と定着育成の各

各個別コンサルティン

グを行う企業を公募してい

る。公募期間は10月末ま

で(応募多数の場合、早め

に締め切る)。

同事業は、マンパワ

グループとのコンソー

シアム

で、人材採用から育成・定

着、雇用環境の整備まで

一貫通で支援する。

この一環としてまず、

人材採用と定着育成の各

課題の解決に向けて、個

別コンサルを行う対象企

業を公募しているもの。

各10社を選定・支援する。

採用支援コンサルでは

課題の要因把握を行った

上で、具体的な採用方法

やそのためのツール、採

用計画などを策定・実施

するほか、実施内容を分

析し、改善策を構築する。

11月以降、1企業につき

3回程度行う予定。

定着育成支援コンサル

では、人事・評価制度や

社内研修プログラム、職

場環境の改善、管理職の

適正化やリーダーの育成

などに関してコンサルを

行う。11月から平成30年

2月にかけて5回程度、

コンサルを実施予定。

▽応募・問い合わせ先

東ト協

運営委員会・事務局・マ

ンパワーグループ職場改

善事業事務局(03・33

42・4760)

資料請求、お問い合わせは

<https://www3.pioneer.co.jp/car/biz/va/contact/>

TEL 03-6634-9566

パイオニア販売(株)開発営業部 〒113-0022 東京都文京区本郷6-8-8 文京グリーンコート

詳細は

ビークルアシスト

パイオニア

検索

Pioneer

パイオニアから Vehicle Assist 登場

ビークルアシスト

お試し  
モニター制度  
実施中!人手不足  
高齢化事業者様のお悩み解決  
お手伝いします事故増  
残業増金なシフト変更でも  
OK新人ドライバーも  
安心

## サービスの特徴

カーナビに通信モジュールをつけて車両を管理するクラウドシステムです。

PCでどこでも利用、確認できます。カーナビをつける事で運転者に優しい運行支援システムです。

- 動態管理
- メッセージ
- 地点管理
- 登録コース
- 軌跡管理
- 日報
- 集計レポート
- デジタコ連携
- 車両予約
- 危険挙動メール

推奨  
車載機オンダッシュナビ  
オープン価格(取付費別)業務用通信モジュール  
オープン価格(取付費別)

クラウドサービス月額利用料

資料請求、お問い合わせは

TEL 03-6634-9566

パイオニア販売(株)開発営業部 〒113-0022 東京都文京区本郷6-8-8 文京グリーンコート

詳細は

ビークルアシスト

パイオニア

検索



厚生労働省は、平成28年度第2次補正予算案に基づき、最低賃金引き上げに対応する環境整備の一環として、業務改善助成金制度を拡充する。

都最賃932円公示  
10月1日から発効

東京労働局は、平成28年度の東京都最低賃金について、前年度より25円(2・76%)引き上げて時間額932円に改正することを決定し、9月1日

厚労省  
キャリアアップ  
助成金を拡充

基本給3%以上  
昇給に加算措置

WebKIT  
8月運賃指数

8月の指数116  
前月より5ポイント上昇

求荷求車情報ネット  
8月の運賃指数

8月の運賃指数  
前月より5ポイント上昇

## 厚労省 業務改善助成金を拡充

厚生労働省は、平成28年度第2次補正予算案に基づき、最低賃金引き上げに対応する環境整備の一環として、業務改善助成金制度を拡充する。

厚労省  
キャリアアップ  
助成金を拡充

基本給3%以上  
昇給に加算措置

WebKIT  
8月運賃指数

8月の指数116  
前月より5ポイント上昇

求荷求車情報ネット  
8月の運賃指数

8月の運賃指数  
前月より5ポイント上昇

国土交通省の平成29年度予算概算要求のうち、自動車局関係の一般会計では、軽井沢スキーバス事故を受けた貸切バス対策が中心で、トラック運送関係は、エネルギー対策特別会計による補助金の拡充が盛り込まれた。経済産業省との連携による省エネ支援では、デジタル式運行記録計に対する補助金として28年度並みの40億円を要求。また、クラウド型の車両動態管理システム導入に、より手厚い補助を行う。中小企業に対するトラック代替補助は、環境省との連携で今年度並みの30億円を要求し、燃費要件を厳しくする一方で、経年車の廃車がなくても補助できるようにする方針だ。



## 29年度予算の概算要求

国土交通省の平成29年度予算概算要求のうち、自動車局関係の一般会計では、軽井沢スキーバス事故を受けた貸切バス対策が中心で、トラック運送関係は、エネルギー対策特別会計による補助金の拡充が盛り込まれた。経済産業省との連携による省エネ支援では、デジタル式運行記録計に対する補助金として28年度並みの40億円を要求。また、クラウド型の車両動態管理システム導入に、より手厚い補助を行う。中小企業に対するトラック代替補助は、環境省との連携で今年度並みの30億円を要求し、燃費要件を厳しくする一方で、経年車の廃車がなくても補助できるようにする方針だ。

調査員が利用者を装って実際のバスに乗り込み、運行経路や休憩時間の確保などを調べる「覆面調査」を実施するほか、貸切バス業界でもトラックと同様に民間機関を指定し、適正化事業の巡回指導を導入する。

トラック向け  
エネ特補助拡充

環境省との連携で、低炭素型ディーゼルトラック導入補助に29億6500万円、先進環境対応トラックなどの導入補助に10億円を要求。ディーゼルトラック補助は中小事業者限定で、燃費基準を5%以上超過達成(小型車は10%以上)など、燃費性能が高い車両を対象に購入費用を補助する。

今年度までは、2004(平成16)年度以前の新規登録車を廃車することが要件で、補助金も大型車で1台100万円と大きかった。しかし、来年度からはこの仕組みを変更。経年車の廃車がある場合は、標準的燃費水準車

両との差額の2分の1、廃車がない場合は、同じく3分の1を補助する仕組みへ見直す。対象となる燃費基準超過達成車は、市販車の3割強を占めるといふ。先進環境対応トラック導入事業は、量産型の大規模トラックが対象で、標準的燃費水準車両との差額の2分の1を補助する。

エネ特を活用した補助金は、トラック事業者が負担している、軽油価格に含まれる地球温暖化対策税1リットルあたり2円80銭の還付に代わる措置だけに、積極的に活用したいところだ。

(ジャーナリスト  
伊集院 豪)

## デジタコ補助に40億円 エネ特会計 低燃費車導入に30億円

国土交通省の平成29年度予算概算要求のうち、自動車局関係の一般会計では、軽井沢スキーバス事故を受けた貸切バス対策が中心で、トラック運送関係は、エネルギー対策特別会計による補助金の拡充が盛り込まれた。経済産業省との連携による省エネ支援では、デジタル式運行記録計に対する補助金として28年度並みの40億円を要求。また、クラウド型の車両動態管理システム導入に、より手厚い補助を行う。中小企業に対するトラック代替補助は、環境省との連携で今年度並みの30億円を要求し、燃費要件を厳しくする一方で、経年車の廃車がなくても補助できるようにする方針だ。

今年度までは、2004(平成16)年度以前の新規登録車を廃車することが要件で、補助金も大型車で1台100万円と大きかった。しかし、来年度からはこの仕組みを変更。経年車の廃車がある場合は、標準的燃費水準車

両との差額の2分の1、廃車がない場合は、同じく3分の1を補助する仕組みへ見直す。対象となる燃費基準超過達成車は、市販車の3割強を占めるといふ。先進環境対応トラック導入事業は、量産型の大規模トラックが対象で、標準的燃費水準車両との差額の2分の1を補助する。

エネ特を活用した補助金は、トラック事業者が負担している、軽油価格に含まれる地球温暖化対策税1リットルあたり2円80銭の還付に代わる措置だけに、積極的に活用したいところだ。

(ジャーナリスト  
伊集院 豪)



28年度  
運行管理者等  
基礎講習  
受講予約受付  
9月29日開始

自動車事故対策機構(NASVA)東京主管支所は9月29日から、平成28年度運行管理者等基礎講習(後期分)の受講

予約の受付を開始する。受講予約はインターネットで受け付ける。先着順で、定員になり次第、締め切る(受付期間前の予約は受理しない)。講習(貨物)は12月から29年2月にかけて5回、実施する。日程・会場・定員は表の通り。

### 運行管理者等基礎講習(後期分)

| 講習日                  | 会場          | 定員   |
|----------------------|-------------|------|
| 12月6日(火)～8日(木)       | 東京都トラック総合会館 | 140人 |
| 12月20日(火)～22日(木)     | 東京都トラック総合会館 | 140人 |
| 平成29年1月11日(水)～13日(金) | 日立物流SSホール   | 200人 |
| 1月24日(火)～26日(木)      | ルミエール府中     | 240人 |
| 2月14日(火)～16日(木)      | テクノプラザかつしか  | 300人 |

講習時間11日目／午前10時15分～午後4時45分、2日目／午前9時30分～午後4時30分、3日目／午前9時30分～午後4時

## 料金支払だけから、運転支援へ

YAZAKI



予約受付中!



矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600

板橋(営) 03-5916-3557

ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>

E-mail: [postmaster@setagaya-yss.co.jp](mailto:postmaster@setagaya-yss.co.jp)

## 東ト協 総務委員会

### 教育研修・防災センター と組織整備各特別委員会

設置要綱  
案を承認

東京都トラック協会総務委員会(委員長・星信久副委員長)は9月8日、東ト協会館で平成28年度第2回委員会を開催し、教育研修・防災センター特別委員会と組織整備各特別委員会の設置要綱を承認した。

新執行部のもとで委員長に鈴木副会長、委員長代理に藤倉泰徳副会長が就任。同日は鈴木委員長と組織整備各特別委員会のあいさつに続き、28年度委員の委嘱・紹介が行われ、この後、副委員長に松本勝彦・宇都宮



鈴木 委員長



藤倉 委員長代理

### 副委員長に 松本・宇都宮各氏

寛各氏を選任した。引き続き、千原武美会長が就任に当たり打ち出した「10の施策」を踏まえ、会長の諮問機関として2つの特別委員会の設置要綱案を承認した。

教育研修・防災センター特別委員会の所管事項は、運転者や運転指導者などの研修施設、および関東圏における防災拠点に関する調査研究と開設計画の策定など。広域的な防災拠点機能を備えた、運転者などの教育研修施設の実現を目指す。

一方、組織整備特別委員会は、本部組織の仕組みを改善するため設置するもので、職員の計画的採用や育成、給与体系の見直し、人事異動の推進などについて検討する。

各特別委員会は会長委嘱の委員10人以内で構成。設置期間は新執行部発足の7月8日から、目的を達成するまでとする。

また、10月12日に開催する創立50周年記念式典・祝賀会の開催概要案などを審議・了承した。

報告事項では、まず千原会長が掲げる「10の施策」について説明。総務委では支部のあり方について検討し、支部公認化の第二ステージに向けて、新たな仕組みづくりに取り組む。

また、会員増強プロジェクトのリーダーを務める、佐久間恒好副会長が出席し、今後の取り組み方針などを説明。入会メリットを具体的に提示したパンフレットを作成して、まず重点地区を対象に活動を行うことなどを説明し、あわせて各支部の協力を要請した。

## 運転者の健康起因事故防止へ 総合的な健康対策を推進

### 東ト協 労務厚生委員会

東ト協労務厚生委員会(委員長・星信久副委員長)は9月8日、東ト協会館で平成28年度第1回委員会を開催した。近年、増加傾向にある健康起因事故の防止に向けて、トラック運転者の総合的な健康管理対策事業などについて審議した。



星 委員長

新執行部発足に伴い、委員長に星副会長が就任。同日は、まず28年度委員の委嘱・紹介の後、副委員長に西野毅・内田發子・植松俊次・清本秋男各氏を選任した。委員会は星委員長に代わり、西野副委員長が議事進行。まず労務厚生関係の交付金助成事業について、27年度の健康診断



### 副委員長に 西野・内田・植松・清本各氏

やSAS(睡眠時無呼吸症候群)スクリーニング検査助成、および労務相談や労務講習会の実施状況を報告。

健診助成は支部健診1万5312人、支部健診外は280社4947人、本部健診は118社453人。また、SAS検査助成は116社1971人だった。

引き続き、トラック運転者に対する総合的な健康管理対策事業について審議。27年度に行った健康

## 深川・城東支部 交通安全 ポスター制作



山崎区長(中央)と(左から)深川支部・高取支部長、城東支部・永嶋支部長、(右から)鈴木副会長、江森副会長

東ト協深川支部(高取言彦支部長)・城東支部(永嶋信一支部長)は、小児児童を交通事故から守るため、交通ルールの遵守などを呼びかける交通安全ポスターを新たに制作し、江東区の公立小学校全45校(764クラス)に配布した。

ポスターは、横断歩道を渡る時の6つのポイントをとまとめたもので、交差点で小児児童の交通事故が後を絶たないため、その防止に向けて注意を呼びかけるポスターを作成した。

これに伴い、秋の全国交通安全運動を控えた9月5日、高取・永嶋両支部長、および東ト協の江

### 江東区・全小学校に配布

森東・鈴木健之両副会長(いずれも城東支部長を歴任)らが、山崎孝明区長を訪れ、ポスターを寄贈した。なお、同日は江東区議会の中嶋雅樹議員が同行。児童の事故防止と意見交換。東ト協では「これに併い、秋の全国交通安全運動を控えた9月5日、高取・永嶋両支部長、および東ト協の江

### 協会日誌

〔9月1〜15日〕

- 1日 九都県市合同防災訓練▽指導監査
- 2日 正副会長会▽関東・甲信越重量部会正副副会長会議
- 4日 東京都総合防災訓練▽九都県市合同防災訓練
- 5日 事務局部長会
- 6日 青年部交通安全教育
- 7日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽東ト協フェスタWG▽引越専門部会役員・二委員会合同会議
- 8日 初任運転者特別講習▽50周年記念式典実行委員会・同祝賀会実行委員会合同会議▽海上コンテナ専門部会定例業務委員会▽総務委員会▽労働厚生委員会▽青年部正副部長会▽同幹事会
- 9日 出版・印刷・製本・取次専門部会役員会
- 12日 50周年記念事業実行委員会▽正副会長会▽常任理事会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(14日)▽ロジ研正副部長会会議▽同研修会▽経営教育委員会正副委員長会議
- 13日 東ト協フェスタ実行委員会▽紙パルプ専門部会役員会▽関東・甲信越重量部会関東地方整備局との意見交換会
- 14日 海上コンテナ専門部会定例役員会▽東京運輸支局・街頭検査に協力
- 15日 関ト協事業者大会▽同懇親会

東ト協は11月19・20日、平成28年度第2回本部集団健診(定期健康診断)を実施する。会場は各日とも東ト協会館7階大会議室。受診申し込みは10月19日まで。

申し込み方法は、「定期健康診断受診申込書(本部健診用)」に必要事項を記入の上、

### 第2回 本部集団健診 11月19・20日実施

FAX送信する。  
※詳細は同封の案内チラシを参照。なお、第3回目は29年2月頃に予定。  
▽申し込み・問い合わせ先  
東ト協運行管理部業務課  
(☎03・33559・6257、FAX03・33559・4983)

### 寄附



東京都トラック交通遺児等助成財団に、次の方から寄附がありました。  
◇運輸労連東京米田易憲執行委員長(タミミナル共闘会議(山田利明議長)≡写真は安藤明専務理事から感謝状を贈られる米田氏(右端)と山田氏(右から2人目)

### 日程ボード

- 1日(土) 17時 青年部東京・滋賀のトラック協会青年組織による意見交換会(船清)
- 3日(月) 正午 正副会長会(東ト協会館)
- 4日(火) 10時 10時 パソコンセミナーA 東ト協会館(5日)
- 5日(水) 10時 30分 50周年記念事業実行委員会(東ト協会館)
- 6日(木) 10時 10時 パソコンセミナーB 東ト協会館(5日)
- 12日(水) 16時 東ト協創立50周年記念式典(帝國ホテル)▽18時 同祝賀会(同)
- 13日(木) 13時 30分 東ト協フェスタ事業実行委員会(東貨健保会館)▽15時 東ト協フェスタWG(同)

第16期

## 物流経営士課程修了式

東ト協

東京都トラック協会は、9月6日、東ト総合会館で第16期物流経営士課程の修了式を開催し、所定の講座を修了した29人に、千原武美会長がそれぞれ修了証書を手渡し

た。今期修了生は東ト協会の職員1人、全日本トラック協会事務局職員2人、修了証書の授与に続いて、各賞の表彰が行われ、最優秀賞は小倉正也氏(茨城流通サービス・茨城県ト協)が受賞した。また精勤賞7人、皆勤賞9人、優秀賞6人に、それぞれ表彰状などが手渡された。



## 新たに29人が資格取得 業界の次代担う人材に

人、および東ト協事務局職員1人、全日本トラック協会事務局職員2人。修了証書の授与に続いて、各賞の表彰が行われ、最優秀賞は小倉正也氏(茨城流通サービス・茨城県ト協)が受賞した。また精勤賞7人、皆勤賞9人、優秀賞6人に、それぞれ表彰状などが手渡された。

また修了生には、全ト協認定の「物流経営士」資格が授与され、全ト協の藤原利雄常務理事から、認定証・携帯証・襟章が贈られた。東ト協の講座から輩出の「物流経営士」は、今期修了生を含めて累計で463人となる。修了式では千原会長があいさつし、業界の次代を担う人材として、「講座で学んだ知識や仲間同士のネットワークを、社業の発展と業界のレベルアップに役立てていただきたい」と述べた。

この後、カリキュラム検討会議・修了認定会議委員の岡田清成城大名誉教授と、武田正治東京都市大名誉教授が祝辞を述べた。修了生は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名)。雨谷一宇(茨城荷役運輸・茨城)▽飯塚俊介(日高運輸・群馬)▽飯塚浩行(全ト協)▽岩田享也(八大)▽大野雅俊(都流通商會)▽小倉正也(茨城流通サービス・茨城)▽斧田辰美(ト和田一男(東和物流)▽中根恵里(東江運輸)▽萩原淳一(多摩運送)▽畠山義彦(キャリアネット)▽平田和之(大賀運輸)▽三富匠(結城商事)▽望月昭夫(望月運送・栃木)▽吉田将一(全ト協)▽吉永堅吾(東京港運送)▽和田一男(東和物流)。

## 式典・祝賀会案を承認

東ト協

東ト協50周年記念事業実行委員会委員長(東ト協)は、9月12日、東ト総合会館で委員会を開催し、50周年記念式典・祝賀会などの開催案を承認した。記念式典は10月12日午後4時から、千代田区の帝國ホテル中2階「光の間」で開催し、引き続き祝賀会は午後6時から、同ホテル2階「孔雀の間」で催す。

## 50周年記念事業 実行委員会

東ト協

式典最後のセレモニーとして、会場に配置した本部および支部旗を各支部長などが掲げて退場することが提案され、実施することを承認した。祝賀会にはビュッフェスタイルで開催する。記念事業の一環として計画している、東京都への記念植樹の目録贈呈を行う方



向で調整中。また、アトラクシオンとして、東ト協50年の歩みを紹介したDVD(10分程度)をもとに設置の記念式典・祝賀会各実行委でそれぞれ開催内容などを検討し、新執行部発足後には各実行委の合同会議で検討を進め、開催案を固めた。

これにより、今年累計の会員一当死亡事故は、前年同期より1件多い6件となった。8月にも2件発生し続発しているため、東ト協では会員事業者の注意喚起し、安全運転の励行を指導徹底するよう呼びかけている。

## 会員一当死亡事故 今年6件目が発生

東ト協では9月9日、会員事業者のトラック第一当事者の死亡事故が、再び発生した。江戸川区内の首都高速中央環状線で、渋滞中に起きた多重追突事故(トラック事故速報を参照)。

## 東ト協各支部 「トラックの日」PRイベント

■9月4日(日)

【世田谷支部  
(秋山悟支部長)】

第22回「交通安全宣言都市せたがや」区民のつどい」に協賛し、会場の世田谷区民会館ホールでPR活動。参加者たちによりベルティとして支部が用意した台所用品や本部のウェットティッシュ



などを配布し、「トラックの日」をPR。「無事故世田谷」と記したノボリ旗などを掲出し、交通安全を呼びかけるとともに、緑ナンバートラックの役割をアピールした。

■9月7日(水)

【千代田支部  
(原島藤壽支部長)】

千代田区と地元4警察署・交通安全協会が主催する第25回「千代田区交通安全のつどい」に協賛。会場の科学技術館サイエンスホール入り口で、揃いのベスト・サンバイザーを着けた支部の会員事業者が、来場者に本部および支部ノベルティなどが入ったトートバッグを配布。「トラックの日」や

場の浅草公会堂前には、「トラックの日」をアピールする横断幕やポスターを掲出した2ト車を配置。支部の会員事業者が参加者に、本部ノベルティや支部で用意したハンダオルを手渡ししながら、交通安全を呼びかけ

た。■9月10日(土)【荒川支部  
(熊井昌一郎支部長)】荒川区と地元3警察署・交通安全協会が主催する「荒川区民交通安全のつどい」に今年も協賛。会場の「サンパル荒

川」には「トラックは生活と経済のライフライン」と記したノボリ旗を掲出。来場した多くの参加者たちに、支部ノベルティのクリアポーチや本部のウェットティッシュを手渡ししながら、「トラックの日」をPRした。

## 東ト協フェスタ 実行委員会

副委員長に  
前田・高橋・本田各氏



中村 委員長

東ト協フェスタ実行委員会(中村克敏委員長)は9月13日、全ト協ホールで平成28年度第4回委員会を開催し、最終段階を迎えている開催準備の進捗状況や、今後の準備スケジュールなどを説明し、了承した。

新執行部発足に伴い、委員長には会長指名により、中村副委員長が就任。冒頭、中村委員長があいさつし、フェスタ開催の



の代々木公園・野外ステージで行う各種アトラクションや、イベント広場の出展内容などの実施概要案について説明。野外ステージでは終日、親子連れなどで来場する人たちが楽しめる各種プログラムを組んだ。イベント広場では、目

玉企画として飲食・物販の「マルシェ」エリアを設営し、東北3県の特産品も販売される。また「子ども安全免許証」を発行し、運送の仕事体験するコーナーも設ける。なお、フェスタには27の業界関係企業・団体が協賛。9月20日には、協賛出展の企業・団体に対する説明会を行った。

一方、多くの都民に会場してもらうため、新聞広告やラジオCM、ポスター・チラシによる広報活動を展開し、フェスタ開催を周知する。このほか、円滑な運営を期すため、野外ステージとイベント広場4エリアに責任者を置くこととし、それぞれの担当エリアを決めた。

## トラック事故速報

死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 運行管理部 ☎03-3359-3618

◎車間距離を十分に、スピード超過、漫然運転はしない!!

| 日時  | 9月9日(金) 12時55分頃発生(晴天)                                                                                                         |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 場所  | 江戸川区内(首都高速中央環状線内回り)                                                                                                           |
| 当事者 | ①事業用中型貨物車(50歳代男性)×②事業用普通貨物車(男性60歳代)<br>×③事業用大型貨物車(60歳代男性)                                                                     |
| 状況  |                                                                                                                               |
| 概要  | ①事業用中型貨物車は、首都高速中央環状線内回りの第1通行帯を葛西JCT方向から四つ木JCT方向に進行する際、渋滞停止中の②事業用普通貨物車に追突し、さらに前方停止中の③事業用大型貨物車に次々と衝突したものの、衝突は過失の程度を示すものではありません。 |

「いっしょに安全」キャンペーン実施中

営業用トラック関与の交通事故の特徴

## 「青だけど 車は私を見てるかな!」

平成28年8月末現在の都内全域の交通事故発生件数(本年累計)は20,854件で、前年同期比1,518件減少し、死者数は102人で同7人の減少となった。

営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は1,902件で、前年同期比82件減少し、死者数は13人で同3人の減少となった。

事故類型別では、左右折時の車両相互事故が233件で、前年同期比13件減少し、死者数は3人だった。違反別では、安全不確認による関与事故件数が495件で、前年同期比12件の増加となっている。

## 違反別 営業用トラック関与の交通事故

平成28年8月末(本年累計)

|      | 安全不確認       | 前方不注意 | 交差点安全進行 | 歩行者妨害 | 一時不停止 | ハンドルブレーキ | 信号無視 | 徐行違反 | 左右折 | その他 | 計     |
|------|-------------|-------|---------|-------|-------|----------|------|------|-----|-----|-------|
| 大型   | 1当件数        | 84    | 43      | 20    | 4     | 0        | 16   | 5    | 0   | 60  | 232   |
|      | 関与事故件数      | 88    | 43      | 20    | 4     | 0        | 16   | 5    | 0   | 98  | 274   |
|      | (前年比)       | -14   | -31     | +1    | -9    | +0       | +2   | +2   | +0  | +14 | -38   |
| 中型   | 1当件数        | 145   | 144     | 47    | 12    | 2        | 20   | 12   | 0   | 101 | 484   |
|      | 関与事故件数      | 150   | 145     | 59    | 12    | 2        | 20   | 12   | 0   | 198 | 599   |
|      | (前年比)       | +8    | -21     | -12   | -18   | +0       | -9   | -4   | -3  | -46 | -105  |
| 普通・軽 | 1当件数        | 248   | 161     | 109   | 21    | 8        | 49   | 15   | 3   | 150 | 765   |
|      | 関与事故件数      | 257   | 161     | 131   | 21    | 8        | 49   | 15   | 3   | 383 | 1,029 |
|      | (前年比)       | +18   | +17     | -12   | -5    | +3       | +12  | +0   | -1  | +30 | +61   |
| 合計   | 1当件数        | 477   | 348     | 176   | 37    | 10       | 85   | 32   | 3   | 311 | 1,481 |
|      | 関与事故件数      | 495   | 349     | 210   | 37    | 10       | 85   | 32   | 3   | 679 | 1,902 |
|      | (前年比)       | +12   | -35     | -23   | -32   | +3       | +5   | -2   | -4  | -2  | -82   |
| 死者数  | 大型貨物車(1当)   | 1     | 2       | 0     | 1     | 0        | 0    | 0    | 0   | 0   | 4     |
|      | 中型貨物車(1当)   | 2     | 0       | 0     | 3     | 0        | 0    | 1    | 0   | 0   | 7     |
|      | 普通・軽貨物車(1当) | 0     | 0       | 1     | 1     | 0        | 0    | 0    | 0   | 0   | 2     |

注：営業用貨物車の関与事故件数は、第1または第2当事者のどちらかが営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。

※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

## 東ト協関係66人が受賞

東京運輸支局

運転者支局長表彰



東京運輸支局は9月13日、品川区立総合区民会館「きゅりあん」で平成28年自動車運送事業表彰式を開催し、トラックなど4部門合計で250人を表彰した。

東京都トラック協会関係では66人が受賞し、代わって福山通運(深川支部)の熊谷博文さんが、渡邊元尚支局長から表彰状を授与された。

渡邊支局長は式辞で、自動車運送事業の評価を

「安全・安心の確保が最も重要な責務。安全・安心を意識し、プロドライバーとしての誇りを胸に、車社会のレベルアップに尽力していただいた」と述べた。

来賓として東ト協の竹ノ内実副会長が祝辞を述べ、業界のため、会社のため、家族のために、それぞれの職場においてご努力をお願いする」と呼びかけた。

トラック部門の受賞者は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名・支部名)。

青柳達也(総合警備保障・千代田)▽石井浩司(同)▽今井博志(同)▽江刺正光(同)▽猿渡和也(同)▽志賀文昭(同)▽鈴木智(同)▽安田登(同)▽山本圭介(同)▽池谷剛(同)▽川崎陸送・港▽右近慎介(同)▽日本ロジテム・品川▽片山三美男(同)▽石渡廣行(同)▽飯田光夫(同)▽折原麻美(同)▽飯田光夫(同)▽鈴木運送・大田▽岩間友守(同)▽金山秀吾(同)▽比嘉正人(同)▽佐藤茂樹(同)▽福山通運・世田谷▽石垣浩(同)▽徳丸商運・板橋▽高橋修(同)▽田尻和也(同)▽中山敦(同)▽池亀文男(同)▽北斗システム輸送・板橋▽涌生豊(同)▽三條博史(同)▽栗板橋▽鈴木正(同)▽栗田和広(同)▽上野運輸・北▽水町信太郎(同)▽内田雅史(同)▽西町運送・北▽遠藤正起(同)▽小坂健(同)▽深田猛(同)▽藤田博幸(同)▽榎本誠(同)▽福山通運・深川▽小山内光信(同)▽加藤竹宏(同)▽熊谷博文(同)▽上妻浩憲(同)▽平野高志(同)▽望月昌広(同)▽山本昌也(同)▽高木正一(同)▽アペニンコーポレーション・江戸川▽仲村修元(同)▽信濃運輸・江戸川▽山本武(同)▽詫摩俊司(同)▽兼雄・多摩▽遠藤繁木(同)▽多摩運送・多摩▽大矢博行(同)▽城内幸一(同)▽高橋博幸(同)▽田山光男(同)▽寺澤永祥(同)▽湯浅朝男(同)▽中村光広(同)▽ジェイ・多摩▽吉尾信昭(同)▽渡辺保彦(同)▽榎本衛(同)▽林豪俊(同)▽安房運輸・全流協▽星井光夫(同)▽近物レックス・全流協▽湊勝行(同)▽留米運送・全流協▽野内智幸(同)▽本隆司(同)▽鈴木竜也(同)▽山

## 国交省

## トレーラ事故の再発防止対策を

国土交通省自動車局は、国際海上コンテナ輸送のトレーラ事故調査報告書を踏まえ、このほど報告書では、事故原因の1つとして、トラック事業者が積載物の梱包に際して、積載物の偏りや、コンテナ内の積載物が偏って積載されていた可能性を指摘した。このため再発防止に向けて、再度「安全輸送ガイドライン」に基づき取り組みを周知徹底するよう求めた。

## ●●●『ご存知ですか?』●●●

関交協の自動車共済は

## 損保各社の割引率を引き継ぎます

掛金制度改定で一段とご利用しやすくなりました。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

●他社からお切替のご用命は 営業部まで

☎ 03-5337-1753  
Fax 03-5337-1767



関交協

関東交通共済協同組合

☎160-0023

東京都新宿区西新宿7丁目21番20号

☎ 03-5337-1750 Fax.03-5337-1765

http://www.kankokyo.or.jp/



# アクセル君

No.800

芝岡 友徳



出動したトラックが隊列を組んで救済物資を緊急輸送



## 各輸送モードと連携 救済物資を緊急輸送



燃料給油訓練

物資集積所の「テクノプラザかつしか」で救済物資を引き渡す

ラザかつしかまで輸送。あわせて、燃料給油訓練を行った。また九都県市などが

# 28年度 東京都 合同総合防災訓練

東ト協

## 葛飾・墨田各支部 トラック15台が出動

東京都トラック協会 部地域で大きな被害が生じたとの想定で実施。東ト協は葛飾・墨田各支部のトラック計15台および協会車3台、人員34人を災害発生時に備えて救済物資の緊急輸送訓練などを行った。

訓練は、9月1日に東京湾北部を震源とする強い地震(マグニチュード7.3)が発生し、都内東江東区塩浜の都救助物資備蓄倉庫(塩浜備蓄倉庫)で救済物資を積み込み、物資集積所が設置された葛飾区青砥の「テクノプラザかつしか」まで輸送。あわせて、燃料給油訓練を行った。



深川警察署で緊急通行車両証の発行手続き



訓練後、岸澤副会長が講評

援物資を引き渡した。同日は、緊急輸送システム委員長の岸澤武春副会長をはじめ、葛飾支部の鈴木貞支部長らが訓練を視察。訓練後、岸澤副会長が講評を行い、「現実には震災が起きた時は訓練通りにいかない。問題点などを修正していく必要がある」と述べた。

さらに、東ト協は8月21日から、延べ6日間に行われた順次行われた第37回九都県市合同防災訓練に参加。塩浜備蓄倉庫から、深川・城東支部のトラック計12台が、横浜市などの各訓練会場に救済物資を輸送した。

また9月1日の「防災の日」には、警視庁交通隊が実施した「緊急自動車専用路の確保訓練」に協力し、足立支部のトラック2台が参加した。

国土交通省道路局は、長大トンネル(長さ5000メートル以上)などにおける危険物を積載した車両の通行規制について、災害時には「エスコート通行方式」により、通行できるように緩和することにした。

石油などを輸送するタンクローリーについて、前後に誘導車を配置する、エスコート通行方式を導入することなどにより、長大トンネルの通行を可能とするように、このほど各道路管理者に対して通知した。

国交省

## ダブル連結トラック 新東名を中心に走行実験

国土交通省道路局は、通常の大型トラック2台分の輸送が可能で「ダブル連結トラック」の実現に向けて、新東名高速道路を中心として走行実験を実施する。

これに伴い9月16日、有識者および関係機関で構成する実験協議会を設立するとともに、特殊車両通行許可基準の特例措置として、現行の車両長さ21メートルを25メートルまで緩和する方針。なお、特例措置に

ついて、9月29日まで意見募集を行った上で、10月から適用する予定。特例措置は、安全確保の観点から、アンチロックブレーキシステムや車両安定性制御システム、車線逸脱警報装置などを装備した車両が対象。運転者の要件は大型自動車免許・けん引免許を檢証した上で、平成30年度以降の本格導入を目指している。

これらの要件に加え、道路管理者などで構成する実験協議会の調査に協力し、実験が確実に安全に実施されると判断した場合、フルトレーラ連結車の長さの基準を上限25メートルまで緩和する。

ダブル連結トラックの実験は新東名を中心に実施される。将来の自動運転・隊列走行も見据え、省人化の効果や安全性などを檢証した上で、平成30年度以降の本格導入を目指している。

国土交通省道路局は、長大トンネル(長さ5000メートル以上)などにおける危険物を積載した車両の通行規制について、災害時には「エスコート通行方式」により、通行できるように緩和することにした。

石油などを輸送するタンクローリーについて、前後に誘導車を配置する、エスコート通行方式を導入することなどにより、長大トンネルの通行を可能とするように、このほど各道路管理者に対して通知した。

国交省

## 長大トンネルの 危険物車両規制

災害時に通行可能に

通行に当たっては、タンクローリーの前後に誘導車を配置し、他の一般車両と一定の間隔を保ちながら通行するなどの措置を講ずること(誘導

り込まれる。またトラック運送業などの生産性向上や、最低賃金引き上げに対応する環境整備などを推進する(2日)

●政府、平成28年度第2次補正予算案を閣議決定。国土交通省関係では、ETC2.0を対象とした高速道路料金金の大口・多頻度割引最大50%割引について、30年3月末までさらに1年延長する予算105億円を計上。また、トラック運送業の生産性向上促進に4億円が計上される(24日)

## 向 動 ファイル

◇8月分◇

●国土交通省・厚生労働省、事業用自動車運転者の労働条件の確保・改善を図るため、相互通報制度を一部改正する。

●政府、平成28年度第2次補正予算案を閣議決定。国土交通省関係では、ETC2.0を対象とした高速道路料金金の大口・多頻度割引最大50%割引について、30年3月末までさらに1年延長する予算105億円を計上。また、トラック運送業の生産性向上促進に4億円が計上される(24日)

●東京都トラック協会、会員増強プロジェクトの第1回会議を開催する。会員の減少傾向に歯止めをかけ、未加入事業者の加入促進を図るため、より機動的に活動を展開する観点から、プロジェクト形式とする。佐久間恒好副会長をリーダーに10人で構成(31日)

お葬儀は事前のご相談・お見積りが安心です。

ISO9001 認証取得  
—セレモアの—

## 家族葬

(サービスエリア)東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県・山梨県

人の心 日本文化を守る



0120-57-1121

株式会社 セレモア

■立川本社・東京都立川市南町1-26-4

秋の彼岸の頃に盛りと咲くから彼岸花、曼珠沙華ともいう。この花で境内を飾ろうとしているのが高幡不動。花の寺として、新名所を目指している。

同寺は東京の西郊・日野市にあり、新選組副長・土方歳三の菩提寺で知られ、土方歳三に関する文書が保管されている。また交通安全祈願で、新年には車が時間待ちで列を成す。

高幡不動は、高幡山明王院金剛寺が正式名称で、関東3大不動の1つに挙げられる。歴史の古い寺院でよくある行基開基ともいわれる。約1100年余り前の平安年間に建立され、江戸時代には「火防の不動尊」と呼ばれて信仰を集めた。

重要文化財の不動尊明王は、総重量1トを超え、脇侍がそろっている、平安時代に造られた全国でも数少ない重文の丈六像。

江戸時代後期の江戸名所図会には、境内図付きで紹介されている。室町時代に



高幡不動・不動堂 14世紀半ばの都内で一番古い文化財建造物(重文)

## 10万株の曼珠沙華が盛り到高幡不動が新名所づくりに

霊験を発揮し「汗かき不動」と呼ばれている理由も分かる。

その頃、徳川御三卿のうちの清水家の家臣が友人と高幡不動詣でをした。高幡不動はさすがに江戸の町から日帰りは無理で、山内の宿坊に一泊。夕食には酒の準備があり、「江戸ではなかなか目にするのできかないものが並べられ、細やかな配慮の饗膳を堪能している。

途中、現在の百草園あたりから「筑波日光、赤城の山々」が見え、北の方角には「秩父の諸山」が見えた。だるう、ということが紹介されている。筑波山まで平らな関東平野がはるか遠くまで、多摩丘陵から一望できたのだらう。

(村尾嘉陵著『江戸近郊道するべ』)。

高幡不動は約3万坪の寺域を持つ。曼珠沙華は馬場



馬場跡の曼珠沙華



## 真っ赤が目立ち 異名が多く イメージが多彩

地に咲くので、死人の血を吸っているという謂れから、死人花とも呼ばれる。花が落ちてから細長い葉が出るため、葉のないまま妖艶な花を開くその姿の異様に、幽霊花と忌み嫌われることもある(宮部みゆき著『おそろし』)。

少々不気味なイメージであるし、球根に毒があるから毒花とも。また赦免花ともいう。そうした評を「濃みとか寂びとか幽玄とかいふ、一部日本人の好尚にあわないところがある」とは、歌人の斎藤茂吉。

ところが、曼珠沙華は古代インドでは、大変めでたい花とされていた。諸天神がめでたいことの吉兆とし

て、天から降らせる4つの美しい花(四華)の1つで、「この花を一目見たものは自ずから悪業を離れることができる」と伝えられ、如意華・柔軟華・白円華などと漢訳されている(高不動の川澄祐勝貫主)という。

球根の毒は水にさらして取り除けば、でんぷんとして食べられることから、救荒作物として知られている。この毒がネズミやモグラから、墓地や土手などを守る効果もあるとされた。ともかく、曼珠沙華が一斉に咲き乱れるさまは、天から花が降ってきたように見えるというのが、古代インドの伝承になったのでは、といわれる。

高幡不動は、梅雨時には自生のヤマアジサイをはじめ、全国から寄せられた珍しいアジサイ約8000株の花が咲き、「アジサイ寺」としても知られる。さらに春は桜、秋には紅葉と、四季を通じて色とりどりの花や木が迎えてくれる。



東京都トラック協会では10月の創立50周年を控え、協会を挙げて記念事業の準備を進めています。同じく50周年を迎えて記念事業を行う企業や団体は多いようです。

その一つが皇居の傍



国立劇場の建物は、奈良にある正倉院を思わせる校倉造りのものです。ここでは歌舞伎や文楽、

現在、国立劇場では50周年記念公演が上演されています。国立劇場50年の歩み展が開催されています。入場は無料です。

### 国立劇場

住所：千代田区隼町4の1  
※国立劇場開場50周年記念「国立劇場50年の歩み展」  
場所：国立劇場伝統芸能情報館 1階 情報展示室  
期間：11月27日まで  
時間：午前10時～午後6時(毎月第3水曜日は午後8時まで)

## ポケット



## 消えた都心の駅



まちかど写真家 筑峯 総太

中央線・飯田橋駅の西側にかつて「牛込駅」が存在した。1894(明治27)年、前身の甲武鉄道が新宿から都心に向けて延伸させた時の終着駅であった。

その後、1928(昭和3)年に東京寄りの

飯田町駅と合併し、飯田橋駅が設置されたことで廃止された。牛込駅の遺構は近年まで、跨線橋の一部が残っていたが、現在は駅舎のあった石崖が、遺構として当時の姿を物語っているのみである。

飯田橋駅西口に架かる「牛込橋」は、江戸城から牛込への出口にあたる牛込見附(牛込御門)の一部を成す橋で、「牛込口」と呼ばれ重要な交通路であった。現在の外堀となっていたのは、広大な草原であったという。西側が「番町方」(千代田区側)と「牛込方」(新宿区側)と呼ばれ、武家屋敷が並んでいた。

最初の牛込橋は、1636(寛永13)年に外堀が開かれた時、阿波徳島藩主の蜂須賀忠英によって造られ、災害、老朽化により架け替えられた。現在のそれは、1996(平成8)年に竣工し、長さ464、幅154の鋼橋となっている。

飯田橋駅は、2020(平成32)年のオリンピックを前に、整備費100億円をかけて新宿方向に200メートル移動する計画がある。現在の位置は、急曲線(半径R1300)に位置しているため、列車とホームとの隙間が最大で33センチあるが、その危険も回避できるといわれる。

ホーム移設に伴い、西口駅舎を立て替えるため、現在は仮駅舎で営業している。小規模店舗を備え、千代田区と連携した1000平方メートルの駅前広場も計画されている。旧牛込駅の復活を思わせる、飯田橋駅のリニューアルに期待したい。

## 三丁目

今年も「敬老の日」がやってきた。また新しい記録が政府から発表され、わが国は65歳以上の高齢者人口が全人口の27.3%と、世界でもまれに見る高い割合の、高齢化社会であることを知らされた。◆女性にさらに記録が伸び、65歳以上の高齢者は全人口の3割を超えて、長寿ぶりが改めて示された。かねて労働人口も高齢化の傾向が明らかにされていたが、今回の発表で注目されるのが、働く高齢者も増えている、ということである。◆65歳以上の就業者数は12年連続で増加し、昨年は730万人にも達したというから、少子高齢化の進む中で、労働力減少に一筋の解決への道が見えてきたように感じるが? ◆むろん、体力、気力、持続性など若さの前に見劣りはするのだが、「背に腹は代えられない」ものを感じる。◆さらに健康面でも昨今は特徴が見え、長寿社会の様相がはっきりしてきた。100歳を超える高齢者が6万5000人に達し、46年連続で最多を更新した(厚生労働省発表)。高齢化社会の難題は山積し、これからの国の行方をどう見届けるのか、大変である。